

“すこやか敦賀っ子” 家庭学習ガイド



小学校高学年用

小学校

氏名

敦賀市教育委員会

授業と家庭学習で確かな学力を

「すこやか敦賀っ子」家庭学習ガイド」発刊に際して

平成24年度から市内全小中学校において「敦賀スタンダードカリキュラム」に基づく授業が行われています。そのねらいは、敦賀を愛し、確かな学力を持った敦賀っ子の育成です。そのために、現在、各小中学校で授業の改善・充実に取り組んでいます。そして、もう一つ大切な要素は家庭学習の充実です。

この家庭学習ガイドは、子どもたちが家庭で学習する際に、「どのように学習をすればよいのか」という道しるべとなるように、また、家庭学習習慣が定着するように、そして、自主的な家庭学習ができるようにという願いを込めて作成しました。毎日、少しずつでも家庭学習をすることが、やがては、しっかりとした学習習慣、自主的・自発的な学習につながり、高等学校等での学習、さらには生涯学習につながっていきます。それは敦賀っ子の豊かで幸せな未来が拓けることでもあると思います。

ご家庭におかれましては、以下の点もご理解の上、このガイドをお子様の家庭学習支援のご参考にしていただければありがたいと思います。



1 学習のしかたの道しるべとして……………

宿題はともかく、「自主学習ってどんなことをすればいいの?」という子どもたちも少なくありません。このガイドでは、各教科2ページにわたり、自主学習のしかたを紹介しています。左のページは基礎編、右のページは発展編となっており、基礎編はその教科を苦手としている人、発展編はその教科を得意としている人に向けた内容となっています。これらを参考に学習に取り組み、時々、学習方法が自分に合っているか先生に見てもらうなどして、自分に適した自主学習を身につけることができるようにしてほしいと思います。

2 家庭学習習慣の定着のために……………

子どもたちは、放課後や帰宅後もいろいろな活動に取り組んでおり、なかなか忙しい生活をしています。その中で、毎日決めた時間、家庭学習に向かうことはたいへんなことであり、重要なことです。家庭学習の継続こそ、現在と将来の学力の基礎固めに大いに役立つはずです。各学年の家庭学習時間のめやすを参考に、家庭学習を継続するよう、励ましてあげてください。

3 自主的な家庭学習ができるように……………

小中学校では、宿題が出たり自主学習を提出させたりすることが当たり前ですが、高校になると宿題の他に、自分に必要な学習を自ら探して取り組むことが求められます。また、高校で予習・授業・復習のサイクルをしっかりとやっていけるよう、中学生のうちに習慣化しておく必要があります。そのためにも、小中学校の時から「今必要な学習は何か」「どのように学習するとよいか」を考え、実行する力を少しずつつけていくとよいと思います。

与えられた宿題に取り組むことから始めて、徐々に自主的な学習へ移行する。9年間かけて、子どもたちにその家庭学習力が育つよう、学校と家庭の両サイドから支援していけたらと考えています。

はじめに

● ● ● ● ● 小学校4～6年生のみなさんへ ● ● ● ● ●

1 家に帰ったら

ステップ1 …まず、宿題をしよう。

ステップ2 …次に**自主学習**、(復習やノートづくりなど)をしよう。
— やりかたは、このガイドを参考に —

ステップ3 …最後に、次の日の登校の**準備**をしよう。

2 学習する時間は



家庭学習時間のめやす……………

3・4年生 → 30分～60分

5・6年生 → 60分～90分

3 気をつけること

- 部屋の中や机の上などを^{せいとん}整頓し、学習しやすくしましょう。
- 家に帰ったら、遊ぶ前にまず学習しましょう。
テレビやゲーム、パソコンなどの^{ゆうわく}誘惑に負けないようにしましょう。
- 毎日少しずつでも学習しましょう。
- テレビを見ながら…など「ながら」学習をせず、集中して学習しましょう。
- 早寝・早起き・しっかり朝食など、規則正しい生活をしましょう。

4 このガイドの活用のしかた

- 各教科とも、基礎編と発展編に分かれています。
- 苦手な教科は基礎編を、得意な教科は発展編を参考にするとよいでしょう。
- もちろん、得意な人が基礎編を参考にして学習するのもよいでしょう。

社会

- 基礎編で、「よく分かる！」
- 発展編で、「どんどん好きになる！」
「楽しくなる！」

これで、きみも社会科博士だ!!

基礎編

★ 覚えよう [大事な言葉・大事な図]

- ①教科書や副読本を声に出して読もう [3回以上]
- ②大事な言葉に線を引こう、大事な図を線でかこもう
- ③大事な言葉や大事な図をノートに書き写そう

ここをチェック!



- 4年生 … ☐ 福井県の9市8町の名前とその位置、☐ 110番・119番の連絡
☐ ごみの分別・3R など
- 5年生 … ☐ 都道府県名とその位置、☐ 6大陸3大洋
☐ 日本を中心とした主要国
- 6年生 … ☐ 歴史人物42名の名前、☐ 働き、☐ 時代名 など

[ノートの例]

4年	福井県の市[9市]	福井県の町[8町]
1	あわら市	1 永平寺町
2	坂井市	2 越前町
3	勝山市	3 池田町
4	大野市	4 南越前町
5	福井市	
6	鯖江市	
7	越前市	
8	敦賀市	
9	小浜市	

新しく学習したこと、大事な言葉を整理して書いています。
声に出して読み、覚えましょう!

簡単な地図やグラフを書き写すのもいいですね。



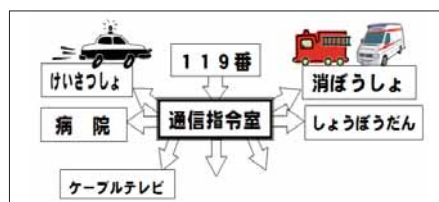
大事だと思う言葉や「ことば」のコーナーから、簡単な説明を書きましょう。
テスト前にはここをもう一度確認しましょう!

6年	巨大古墳と豪族
大事な言葉	説明
古墳	くにをつくりあげた王や豪族の墓
大仙古墳	大阪府堺市 5世紀につくられた日本最大の古墳
	全長 486m, 高さ 35m
	はにわ
	石室(遺体をほうむる部屋)
前方後円墳	
古墳時代	各地に古墳がつくられた時代

発展編

★ 学んだことを、ノートにまとめよう

授業で学んだことを、もう一度自分なりに整理してノートにまとめよう。
グラフや地図でまとめるのもいいね。



〔ノート例〕

ここをチェック!

- 4年生 … ☐ 火事が起きたら [イラスト]、☐ 110番・119番連絡図
☐ 福井県地図 [地勢図、土地利用図など]、☐ 等高線と縮尺^{しゆくしゃく}
- 5年生 … ☐ 日本地図 [地勢図、分布図など]、☐ 国土の広がり
☐ 地形の特色、☐ 気候の特色 [雨温図]、
☐ 米の生産量・消費量 [グラフ]、☐ 漁業別生産量 [グラフ]
☐ 工業地域、輸出入の割合変化 [グラフ]
- 6年生 … ☐ 各時代の様子 [イラスト]、☐ 長篠の戦い
☐ 3人の武将 [年表]、☐ 縄文・弥生時代の様子、☐ 古墳作り
☐ 百姓一揆と打ちこわし [グラフ]、☐ 戦時中の生活 [写真] など

★ 進んでやってみよう [カード・新聞記事・体験]

☐ カードを使って、まとめよう

小さなリングカードを利用して、表には大切な言葉や問題を書き、うらには説明を書いて、いつでも確かめられるようにしよう。テスト勉強にもつかえるよ。

〔カードの例〕



☐ 新聞記事を集めよう

授業に関係する記事や自分で気になった記事を切り抜いて集めてノートに貼^はり、自分の意見や考えを書こう。



☐ 家の人といっしょに体験してみよう

機会があれば学習したことと関係のある場所に行ったり、そこでいろいろな体験をしたりしてみよう。



算数

算数が得意になるために、

- 1 復習は「意味のふり返り」と「反復」「継続」がカギです
- 2 絵や図やグラフをかいて、ポイントを書き入れよう
頭は自然に考えています
- 3 生活の中にも算数がいっぱい！ 学習したことを生活の中で活用してみると楽しいですね

基礎編

- まちがえた問題をもう一度解こう
- 授業で自信のなかった問題をもう一度解こう
- 時間を決めて計算ドリルをしよう
- 公式をまとめよう
- 用語（算数の言葉）の意味をまとめよう
- 三角定規・コンパスを使って図形をかこう
 - ・垂線・平行線・平行四辺形
 - ・長方形・正方形・ひし形・台形

できなかった理由や同じ間違いをしないためのポイントも、まとめておくといいね。

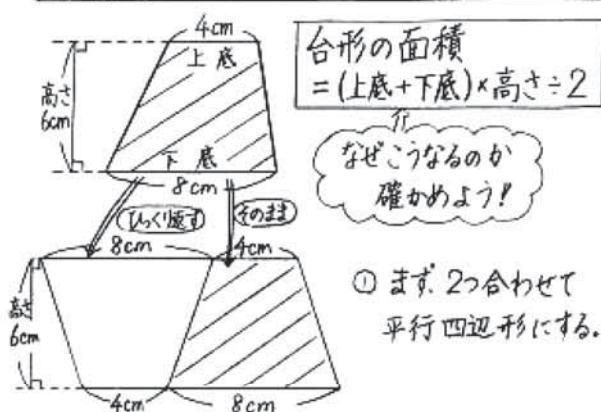
目標タイムを決めてすると集中力が高まるよ。
答え合わせと直しまでしっかりしておこう。

[ノートの例]

ポイント①

課題・めあてをきちんと書こう。

台形の面積の公式をまとめよう。



ポイント②

実際に図をかき、ことばも書き入れよう。

- ② 次に、平行四辺形の面積を出す。
底辺は、 $(4+8)\text{cm}$ 、高さは 6cm だから
平行四辺形の面積 $= (4+8) \times 6$
- ③ 台形 2つ分だから、台形 1つ分の面積は、
台形の面積 $= (4+8) \times 6 \div 2$
- ④ 最後に、ことばの式にすると
台形の面積 $= (\text{上底} + \text{下底}) \times \text{高さ} \div 2$

ポイント③

「まず」「次に」「最後に」など、順序を表すことばを使ってまとめよう。
筋道立てて考える力がつくよ。

発展編

○授業で習ったことを使って問題をつくろう

○教科書の「算数のまど」をしよう

○身の回りから算数を見つけて調べよう

- ・買い物で概数を使って表そう
- ・買い物で割合を使って損得を比べよう
- ・ドライブで時間・速さ・距離の関係を調べよう

「はじき」の関係を線分図や表にしてみよう。中学校でもよく出てくる内容だよ。



[ノートの例]

ポイント①

課題・めあてをきちんと書こう。

時速と時間の問題づくりをしよう。

① 敦賀から大阪まで、時速 40 km の自動車に進むと 3 時間かかります。ア
時速 50 km では、何時間かかりますか。

ポイント②

問題文を書いたら、かたまりを意識して下線を引こう。

ポイント③

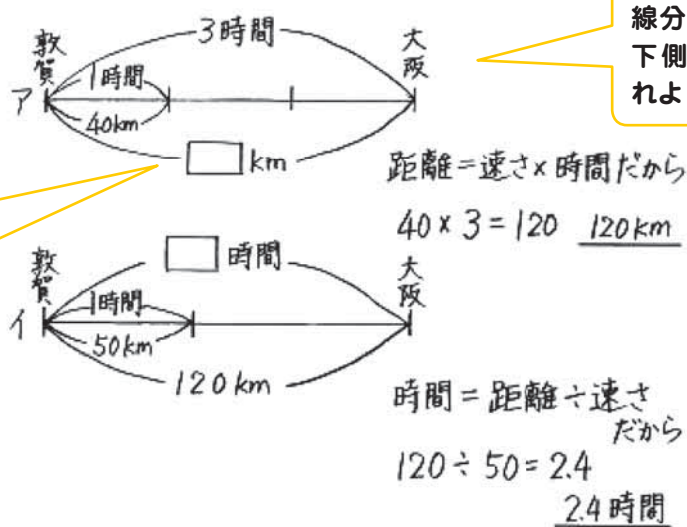
アとイに分けて、問題を線分図に表そう。

ポイント④

線分図の上側に時間、下側に距離をかき入れよう。

ポイント⑤

時速は 1 時間に進む距離だから、1 時間あたりの距離をかき入れよう。



	速さ (は)	時間 (じ)	距離 (き)
ア	40	×	3 = 120
イ	50	×	2.4 = 120

ポイント⑥

表に整理できると、「はじき」の関係がさらによくわかるよ。

理科

人工衛星「はやぶさ」を地球に帰した人
たちも、ノーベル賞をとった山中先生も、
みんな理科が大好きだった！

基礎編

- ☐①教科書に出てくる太字の大切な用語を覚えよう
- ☐②観察や実験のしかた、器具や薬品の名前、注意することなどを覚えよう
- ☐③教科書の大切な図などを、自主学習ノートに写し説明も付け加えておこう
- ☐④教科書の「まとめ」を自主学習ノートに視写しよう
- ☐⑤理科のノートを見直し、書き足りないところは書き加え、書き方の悪いところは直してきちんと整理しよう
- ☐⑥実物を見たり、生活の中で使われている物をさがしたりしよう



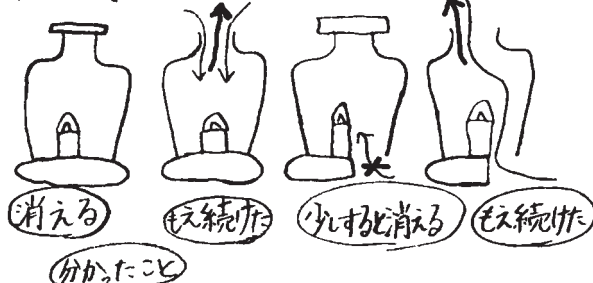
視写

教科書の「まとめ」を書いてみよう。

！まとめ

- ・色やつぶの大きさのちがうれき、砂、どろなどがそうになって積み重なり、それが何度かくり返されて、地そうができる。
- ・地そうの多くは、流れる水のはたらきによって運ばんされてきたれき、砂、どろなどが、海や湖の底で、そう になってたい積してできる。

実験



物が燃え続けるには、絶えず、
空気が入れかわる必要がある。

ノートの整理

実験の様子や結果を、
自分でまとめてみよう。

発展編

- ☐①教科書に出てくる太字の大切な用語の意味を自分の言葉で書いてみよう
- ☐②教科書の「活用しよう」をもう一度解いてみよう
- ☐③授業で学習したことを、家庭でも確かめよう
・星や月 ・天気の変化 ・花や実 など
- ☐④理科の内容に関わる本や雑誌を読んでみよう
- ☐⑤授業で疑問に思ったことを、図鑑やインターネットを利用して調べよう
- ☐⑥学習したことがどこで生かされているかを見つけよう

自分の言葉でまとめる

教科書に出てくる大切な用語の意味を、ノートに整理すると頭の中も整理できるよ。

～地層～

地層…かけに、れき・すな・どろ
火山灰などが積み重なって
できた、しまのような層のこと。

れき岩…れきがかたまったもの。

砂岩……砂がかたまったもの。

でい岩…どろがかたまったもの。

化石……地層ができるときに、生き物
がうまって、かたまったもの。

教科書を複写するだけでなく、大切な用語の意味を自分の言葉で書いているところがすばらしいね。



《 注 意 》

- 火を使うなど危険がともなうものについては、お家の人と一緒にしよう。
- 海や川など危ないところへ行くのはやめよう。
- 夜、星や月の観察を行うときは、お家の人と一緒にしよう。

< 保護者の皆様へ >

1 家庭学習は何のためにするのでしょうか。 ……………

- 一つ目は、実生活で生きる力をつけるためです。

この力をつけるため、学校での授業が大切であることは間違いありませんが、教室の中だけでなく、学んだことと実生活との結びつきを考えたり、学んだことが日常生活でどう生かされるのかを体験したりするなど、家庭での学習も欠かせません。もちろん、漢字や計算の力、英単語力を身につけるためのドリルも大切です。

- 二つ目は、自ら学ぶ習慣をつけるためです。

勉強は、最終的には一人でしていくものでしょう。どこかの段階で、その姿勢を身につけなくてはなりません。自ら学習する習慣を育むために、家庭学習は大切です。

2 家庭学習とは何をすればよいのでしょうか。 ……………

- 学校の先生から出される宿題の他に、子どもが家庭で自主的に取り組む自主学習をふくめた、家庭での学びのすべてが家庭学習です。
- 提出期限がありますから、まず宿題からやるようにさせましょう。そして、そのあと自主的な学習に取り組ませましょう。

3 家庭学習で気をつけることは何でしょうか。 ……………

- 気が散ったりしないよう、落ち着いて取り組める学習環境を整えましょう。
部屋の中や、机の上などを整頓し、効率よく学習できるようにさせましょう。
リビングなど、家族が近くにいても勉強に差し支えなければ問題はありません。
- 家庭学習は、学習習慣をつけるために毎日取り組ませるようにしましょう。
- 集中して取り組むこと、学習内容を工夫することをアドバースしましょう。
特に、テレビやゲームなどの誘惑に負けないようにしましょう。見たい番組がある時には録画をするなどして、家庭学習を優先させましょう。



- 「～ができるようになったね。」「とってもうまくなったね。」「この勉強の内容はいいね。」など、子どもの頑張りを認め、励ましましょう。
- 宿題は、期日までに必ずやり終えるようにさせましょう。
- 学習時間が長ければよい、というものではなく、早寝早起きなど、規則正しい生活をさせるようにしましょう。
- 図書館や博物館、資料館を活用したり、市内の自然・歴史・文化等のスポットを見学したりすることを大いに勧めましょう。



4 家庭学習時間のめやすはどのくらいでしょうか。……………

- 中学生などでは、一日2時間以上の学習を続けると、その効果が急激に現れるという結果がでています。逆に、ある一定時間に達していなければ、効果は出にくいということです。
- 一方、学習効果は、その集中の度合いによって違ってきます。就寝時刻や生活時間から考えて、つぎのような家庭学習時間のめやすを参考にしてください。



小学1・2年	小学3・4年	小学5・6年	中学1年	中学2年	中学3年
15～30分	30～60分	60～90分	90～120分	120～150分	150分以上

参考文献

- ・ベネッセコーポレーション「学力向上のための基本調査2008」
- ・「VIEW 21（小学版）2010 Vol.4」

URL <http://www.benesse.co.jp>



1日のタイムスケジュール



平日



1日のタイム
スケジュール
を書きこもう!

家庭学習時間

時間

分

ときどき
書き直して
みよう!



休日

おうちの方から
「愛メッセージ」

時間をきめて家庭
学習ができている
かな?

家庭学習時間

時間

分



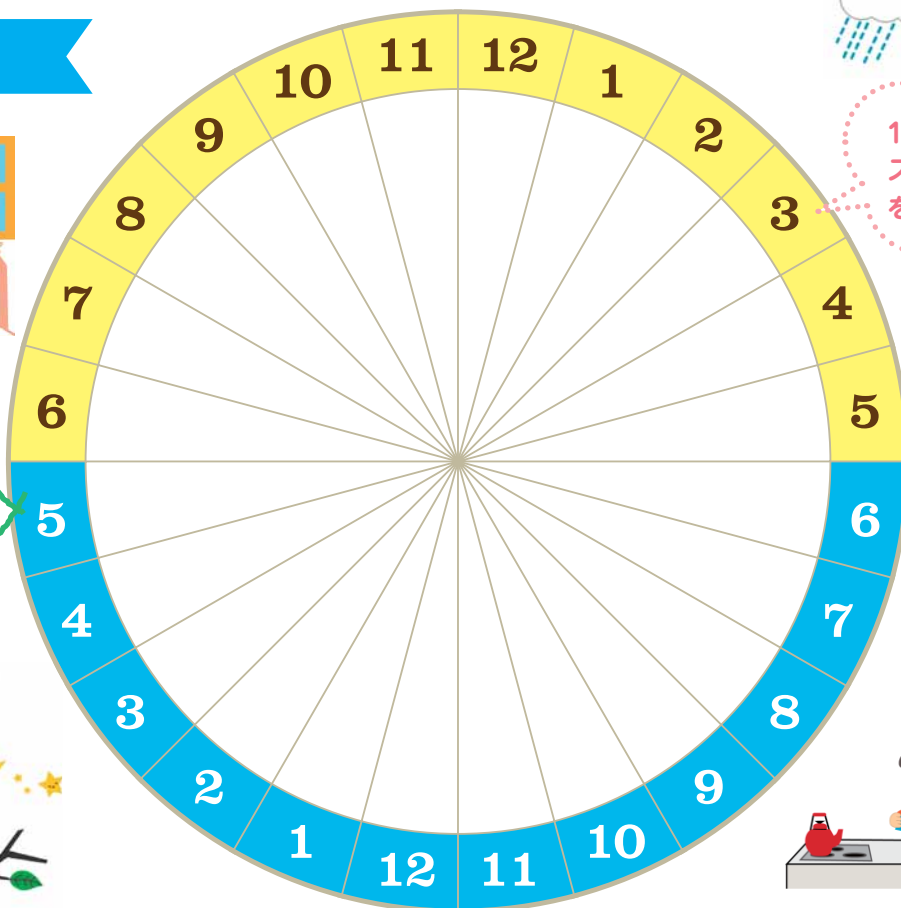
1日のタイムスケジュール



平日



ときどき
書き直して
みよう!



1日のタイム
スケジュール
を書きこもう!

家庭学習時間

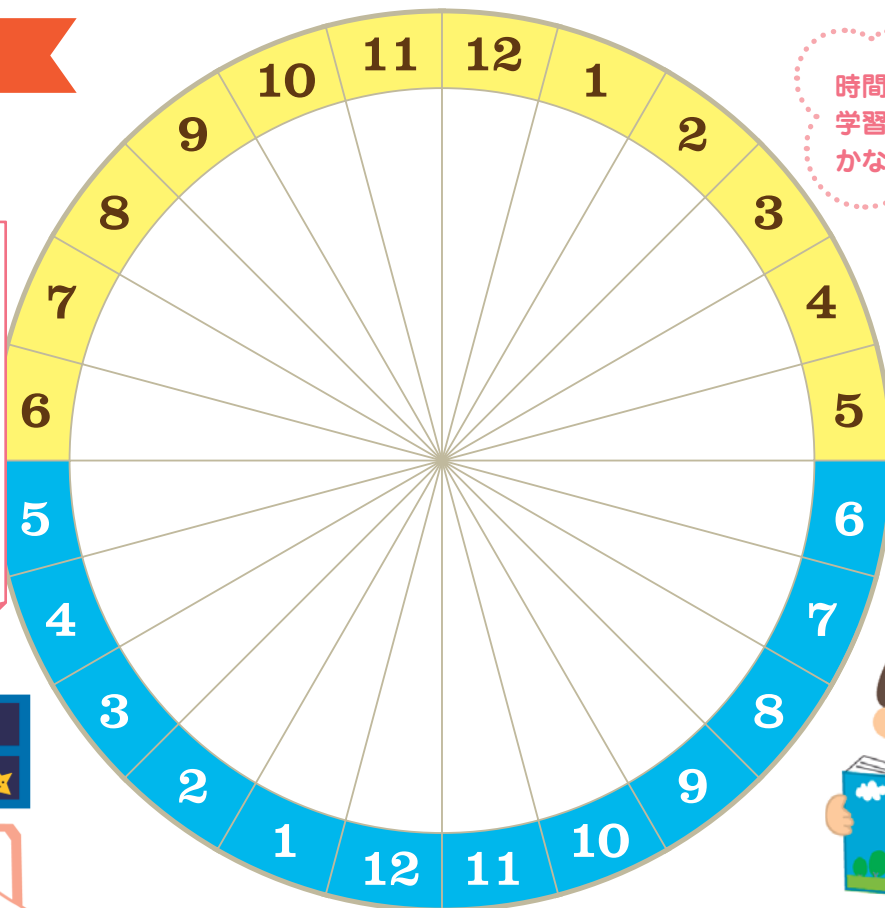
時間

分



休日

おうちの方から
「愛メッセージ」



時間をきめて家庭
学習ができている
かな?

家庭学習時間

時間

分



